

株式会社荳沼商事

御中

サンポット株式会社

技術部開発課ペレット開発チーム

ペレット燃料調査依頼報告書

富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合ペレット（以下、『恩賜林』ペレットと表記する）

『恩賜林』ペレットの確認試験結果について報告致します。

本試験は『恩賜林』ペレットを弊社「FFP-7202TS」で燃焼し、下記項目について確認を行いました。

「FFP-7202TS」での使用の可否については、これらの項目を総合して判断させていただきます。

- | | |
|-----------|--|
| ① 性状確認 | ： 直径・長さ・嵩密度・含水率・微粉率・灰分 |
| ② 燃焼試験 | ： 燃料供給量測定・燃焼性能測定（排気ガス成分、ばい煙濃度、灰処理、排気温度…など） |
| ③ 燃焼生成物有無 | ： 燃焼生成物の有無 |

試験結果

① 性状確認結果

品質項目	単位	木質ペレット品質規格 (一般社団法人日本木質ペレット協会)	恩賜林ペレット
直径 (D)	mm	6, (7), 8	6
長さ (L)	mm	L \leq 30 (95%以上) L>40mm ないこと	L \leq 30 (99%) L>40mm (1%)
嵩密度 (BD)	kg/m ³	650 \leq BD \leq 750	763
含水率 (U)	%	U \leq 10	7.5
微粉率 (F)	%	F \leq 1.0	0.6
灰分 (AC)	%	AC \leq 5.0	0.3

直径 : 木質ペレット品質規格の範囲内でした。

長さ : 木質ペレット品質規格範囲をわずかに超えていました。

嵩密度 : 木質ペレット品質規格よりも大きい値でした。

含水率 : 木質ペレット品質規格の範囲内でした。

微粉率 : 木質ペレット品質規格の範囲内でした。

灰分 : 木質ペレット品質規格の範囲内でした。

② 燃焼試験結果

燃料供給量 : 出荷時状態では最大燃焼、最小燃焼ともに燃料消費量が過剰となりましたが、燃料消費量を減らす設定調整後は、ほぼ定格表示通りの値となりました。

燃焼状態 : 問題なく、良好でした。

排ガス成分

ばい煙濃度 : 最小燃焼時の排ガス中の一酸化炭素濃度比率とばい煙濃度の数値が高めではありましたが、基準値以下であり、問題ありませんでした。

灰処理 : 出荷時状態では、バーナ内に灰が残る傾向がありましたが、灰処理動作回数を多く設定すると、バーナ内の灰溜まりは改善されました。

③ 燃焼生成物の有無

燃焼生成物 (クリンカ) は生成されておりました。

見解『恩賜林』ペレットについて

性状確認では、長さ・高密度が規格値をわずかに超えましたが、燃焼に差し支えないことを確認しました。
弊社ペレットストーブ FFP-7202TS では、別紙の使用条件を守っていただくことにより使用可能と判断致します。

一般社団法人日本木質ペレット協会「木質ペレット品質規格」に関しましては下記ホームページをご参照ください。

http://www.mokushin.com/jpa/news/news_04.pdf

以上

ご使用条件

ご注意：『恩賜林』ペレットを弊社 FFP-7202TS でご使用の際は、下記条件を遵守していただきますようお願い申し上げます。

1. 燃料供給量ボリュームを調整し、表示部の設定値を「-2」に合わせてください。
2. メンテナンスモードで PMmin インターバルの設定値を調整し、「330」に合わせてください。
※詳しい調整方法は技術資料を参照してください。
3. DSW7 を ON にしてください。
4. 取扱説明書に従って日常の点検・お手入れを行ってください。
※作業は必ず機器が冷めている状態で行ってください。
5. 1 シーズンご使用ごとに弊社指定の業者によるメンテナンスをご依頼ください。

※機器や燃料性状のバラつきにより、上記の設定値をご使用者様に調整していただくことが必要となる場合があります。